

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	前回の避難訓練は運営推進会議に出席する地区の方々への参加を実施した。実施状況等からも地区の方々からの協力は必要であり、火災だけでなく地震や台風などの自然災害への対応が必要である。	運営推進会議や近隣住民の方々にも、訓練の参加依頼を行い、施設の様子や利用者の方々の状況も知っていただき、火災等の対応に備える。自然災害への備えや訓練を検討する。訓練時に限らず年間を通じて施設の行事や地区の行事等への参加をすすめながら、地区の一住民として定着させる。	定期の避難計画に案内やお知らせ、協力依頼を行う。また、年間行事をお知らせするなど交流の機会となるようすすめる。地区の災害マップ等の整備や自然災害に対する訓練を実施する。	12ヶ月
2	36	時間の経過とともに、親しみからつい、言葉使いが馴れ合いになってしまうことがある。	互いに尊重しあえる気持ちよい挨拶や対応を継続させる。	ひとり一人の尊厳を尊重する気持ちを持って対応させていただく。また、スタッフ同士が、声を掛け合える関係性を目指す。施設内での勉強会や外部での研修も継続して行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。